



河東 ふれあい



127号
発行元
河東地区コミュニティ運営協議会
広報委員会
TEL:35-1837 FAX:35-1864
http://katou-cc.com/

釣川クリーン作戦



10月16日(日)午前9時、釣川クリーン作戦がスタート、各自治会ごとに集まった総勢206人の参加者が、山田川、横山川、平等寺川の清掃活動を行いました。

当日は天候にも恵まれ、暑く汗ばむ中、1時間ほどの作業でしたが、全体として例年よりも、ごみの量が少なくなってきた印象です。但し、残念なことに、河川の中に土砂がたまり、低木や竹が繁茂する場所が目立つのも事実です。

美しい川、命の水を守ることは、私たちの飲料水だけでなく、おいしいお米や野菜づくりにもつながります。大切な河川に目を向ける釣川クリーン作戦は、今後も継続していきます。来年もより多くの皆様の参加をお待ちしています。
(環境整備部会)



福崎公民館にて



山田交差点付近にて

第5回シニアオリンピック



10月10日(月)に健康福祉部会主催の第5回河東地区シニアオリンピックが、勤労者体育館で開催されました。

目的は、高齢者のロコモ予防(要介護予防)と地域の親睦で、43人の参加でした。ニュースポーツ5種目①輪投げ②スカットボール③ターゲットボール④バグジー⑤RDチャレンジとシニアクラブで人気の⑥ぞうり飛ばしです。

わかめ体操に続いて、佐藤健康福祉部会長の挨拶があり、6チームにわかれて①～⑥の競技で熱戦が繰り広げられました。

成績発表では、男女毎に金銀銅とブービー賞、更に最高齢者に敢闘賞の表彰がありました。

日頃の運動不足で「こんなはずじゃなかった」と照れ笑いする人などなど、場内和気あいあいで楽しい大会でした。

この大会には、市文化スポーツ課、健康課、スポーツ推進員の支援がありました。ありがとうございました。(シニアクラブ 山本忠秋)



まつりでの自主防災・救急救命体験



10月30日(日)の第14回河東地区みんなのまつりの中で、自主防災コーナーとして宗像市消防本部及び宗像市女性消防団の方々の指導の下、救急救命体験コーナーを開催しました。広く各区から33人の参加を得て、AEDの操作を体験しました。また同時に、このコーナーではコミュニティが保有している特徴ある防災備品を展示して、緊急時には被災自治区へ貸出できるものとして見ていただきました。

また、まつりでは消防士の方から「ちびっこ消防服」を着せてもらい、消防車に乗って写真撮影など家族で楽しんでいる微笑ましい様子も見受けられました。
(事務局長 山崎栄一郎)

展示した防災備品

- 折畳み式リヤカー・スタンド付き投光器・エアーマット・ユニットイレ・ユニテント・担架・断熱シート・ヘルメット等



秋季歩こう会

秋というのに暑い日差しを背中に感じる10月16日(日)河東コミセンからホテルの里公園までの秋季歩こう会を行いました。

参加者は、80歳代の方5人や足のけがを乗り越えられた方など32人(ヘルス推進員含む)。

紅葉を始めた山の景色を見ながら「みんなと歩けば楽しいね」等の会話を耳に、日陰で休憩や水分補給を取ってゴールを目指し、皆さん頑張って完歩されました。



ゴールでは、宗像アサギマダラの会のご厚意で旅する美しい蝶「アサギマダラ」の出迎えを受け憩いのひと時を過ごし、歩こう会は、無事終了しました。皆さんご協力ありがとうございました。

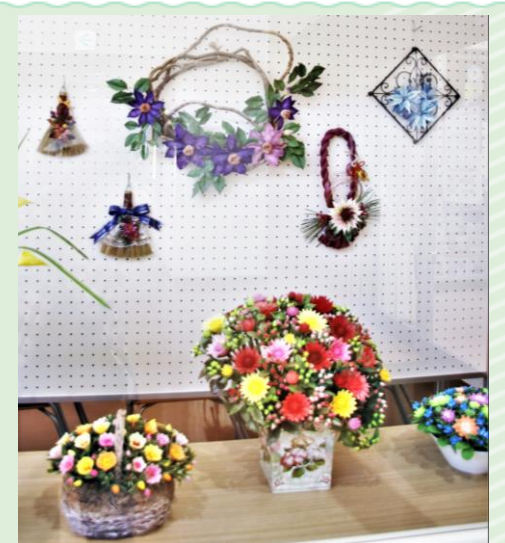
(ヘルス推進員 萩尾勝次)



作品展示会



ローズクラブ
粘土作品
11月10日まで展示



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止になった2月の「かとコミ文化祭」に代わり、4月1日(金)より「作品展示会」を開催しています。